

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	30	体調不良時、臨時薬処方時、ターミナル時だけでなく、日常的な健康状態や内服薬等についての医療面での家族説明の機会が不足している。	日常的な健康管理、服薬内容、服薬状況などの説明を行い、生活面や暮らし方だけではなく医療も含め、その人の暮らしにかかわる事について家族との情報共有を深めて行く。また、家族の意向確認の場として日々のケアに役立てながら安心感に繋がる報告が行なえる様にしていく。	家族会開催時に服薬内容について説明書を渡ししながら、内服薬についての説明を行う。家族の医療面に関する希望、意向確認の場として行く。	12ヶ月
2	49	外出の頻度や内容など実施している事の伝え方の工夫が必要。(特に車椅子や介護度の高い方の実施状況等。) 介護度の高い方の外出計画、取り組み。	介護度の高い方の外出計画を立て、実施状況等の説明を行なって行く。	年間行事に車椅子、リクライニングの方の外出計画を入れる。具体的に実施出来る様に意識付けを行なって行く。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月